

『実践失語症講習会—失語症者を総合的に理解し支援する—』

言語聴覚士が失語症者を支援するためには、機能障害を理解し改善させるとともに、失語症がその人に引き起こす様々な問題を理解し、新しい生活の援助や提案ができることが必要です。失語症機能評価とアプローチの視点を身につけると共に、その人の全体像をとらえ全人的に関わることができるようになることを目指し、実践的な力をつけるための講習会です。

日 時：2024年7月14日（日）9:00～17:00

講 師：森田秋子（鶴飼リハビリテーション病院）
春原則子（目白大学）

方 法：zoomによるオンライン開催

参加費：7,000円

主な内容

- ・失語症の障害構造を理解する
- ・失語症のアプローチの考え方を理解する
- ・失語症の具体的アプローチを知る
- ・コミュニケーションの評価の視点を持つ
- ・コミュニケーションのアプローチを理解する
- ・失語症者の全体像を、ICFを用いて理解する
- ・失語症者の生活を、運動やADLを含めて理解する
- ・失語症者の活動と参加の評価とアプローチを理解する
- ・失語症者の心理、家族を理解する

<申し込み方法>

下記の申込みフォームからお申し込みください。

申し込みをいただいた後、1週間以内にこちらから連絡いたします。

<https://forms.gle/xo4zFDtFnc8Dppz97>



<お問合せ>

お問い合わせは下記にお願いいたします。

shitugoenshuu@gmail.com

主催：失語症演習研究会（代表：森田秋子、連絡先：shitugoenshuu@gmail.com）